

2022年7月1日

## ベックマン・コールター、フローサイトメトリー検査の前処理を完全自動化へ

ベックマン・コールター株式会社（本社：東京都江東区）は、フローサイトメトリー（FCM）検査の自動サンプル調整システム CellMek SPS（セルメック エスピーエス）の国内販売を2022年7月1日より開始した。

昨今、働き方改革やコスト削減などの観点から、さまざまな業務において省力化が求められており、特にFCM検査は工程数も多く煩雑であるため省力化を要望されるユーザーが多いのが現状。同社では、FCM検査の前処理作業やデータ管理などによる作業負担を軽減しワークフローを最適化すべく、自動サンプル調整システム CellMek SPSを開発した。

CellMek SPSは、検体をセットしてからFCM検査にそのまま使えるサンプルの調製までのワークフローを自動で行うシステムで、ユーザーによるマニュアル操作を必要とせず、細胞洗浄、赤血球溶解、抗体染色までを完全自動で行う。

このCellMek SPSを導入することで、検査技師の臨床の場においては単調な作業から解放され付加価値を生む業務に専念することができ、検査室運営の効率改善に大きく寄与している。